１**参加学生グループ一覧（順不同）　※４４名参加**

**★あそべるとよたプロジェクト　　　　　　　　　　　　　　　　　※１グループ　２３名参加**

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| NO | プログラム名 | グループ名 | 大学名等 | 人数 | 実施日 | プログラム概要 |
| 1 | 簡単バスボム作り | 中山ゼミ | 中京大学 | 23 | 11/25（日） | 豊田市の名産品である「お茶」をPRするため、お茶を混ぜたバスボム（固形入浴剤）作りのワークショップを実施 |
| **★コラボレーションプロジェクト　　　　　　　　　　　　　　　　※３グループ　２１名参加** |
| NO | プログラム名 | グループ名 | 大学名等 | 人数 | 実施日 | プログラム概要 |
| 1 | SWEETS de TOYOTA | AIT FA3年 | 愛知工業大学 | 3 | 11/23～25（金～日） | 豊田市産の食材やテーマを用いたインスタ映えスイーツを考案することにより、スイーツを目当てに豊田市を訪れる人や、スイーツをきっかけに豊田市を知る人を増やす |
| 2 | エコを探そう！未来のとよた | 電力システム研究室 | 愛知工業大学 | 11 | 11/23～24（金～土） | 理工系に興味を持ってもらうため、小学生を対象に企画を実施a.宝探し要素を取り入れたクイズラリーb.手回し発電機で充電した電池を使ったミニ四駆でのレースc.小型リニアモーターカー作り |
| 3 | オリジナルのまゆ花リースをつくろう！ | まゆっこチーム | 愛知学泉大学 | 7 | 11/25（日） | 稲武の伝統工芸である「繭玉」をより多くの人に知ってもらうため、繭玉を使ったまゆ花リース作りのワークショップを実施 |

２**平成３０年度の学生まちづくり提案**

**（１）事業構造**

**★あそべるとよたプロジェクト**

　豊田市駅周辺スペースを活かして、楽しく遊べる空間を提案し、実現する。

**学生まちづくり提案**

**★コラボレーションプロジェクト**

　市内の企業・団体とコラボレーションした商品やイベントを提案し、実現する。

　協力：イオンシネマ豊田KiTARA、

公益財団法人豊田市国際交流協会、

豊田市駅東開発(株) 、豊田市未来都市推進課

**（２）事前研修**

参加学生に提案実現のプロセスやアイデア出しの手法、企画書の作り方など中心に事前研修会を３回実施。また参加学生同士の交流を促進した。（講師：㈱こいけやクリエイト 西村氏）

**≪第１回≫　7/7（土）青少年センター交流室（11名参加）**

まちづくり提案趣旨説明、企画アイデア出し

**≪第２回≫　7/22（日）青少年センター交流室（11名参加）**

企業・団体とのマッチング、アイデアの具体化、発表

**≪第３回≫　8/5（日）青少年センター交流室（15名参加）**

企画のブラッシュアップ

**（３）プログラム実施**※【】内は来場者数

**「エコを探そう！未来のとよた」**11/23～24　10時～16時　＠豊田市エコフルタウン【404人】

　協力：とよたエコフルタウン（豊田市未来都市推進課）





a.クイズラリー　　　　　　　b.ミニ四駆レース　　　　　c.リニアモーターカー作り

**「SWEETS de TOYOTA」　　　　「簡単バスボム作り」　　　「まゆ花リースをつくろう」**

11/23～25　10時～15時　　11/25　10時15分～16時15分　　　11/25　11時～17時

＠KiTARA 1F 【81人】　　　　　＠GAZA南広場【127人】　　　＠メグリアセントレ【21人】

　協力：ケーキハウスAnge　　　　　　　　　　　　　　　　　　協力：豊田市駅東開発(株)

****

****

**（４）ふりかえり会**

　**1/12（土）青少年センター交流室（10名参加）**

　　活動報告、参加学生との意見交換・交流

３**学生の声**

　　・準備から当日まで本当に大変でしたが、終わった後の達成感は他では味わえません。とても良い経験でした。

　　・事業を通じて、企画の立て方や対象となる人が“何を求めているのか”を考えることができました。また、豊田市の取り組みや特徴について知る良い機会になりました。

　　・社会人に向けてのプレゼンや予算書・企画書の立案など、大学では出来ない経験が出来たとともに、その難しさを知りました。

　　・企業や団体の皆様にご協力いただけたことで、たくさんのことを学ぶことができました。分かりやすく指導してくださり、ありがとうございました。